

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 ハバクク書 2:20	讃 美 歌 249 われつみびとの
讃 美 歌 74 はてしも知られぬ	献 金
祈 禱	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 詩編 51:18~19	主の祈り 564
ヨハネによる福音書 8:2~9	頌 栄 541 父、み子、みたまの
讃 美 歌 361 主にありてぞ	祝 禱
説 教 『罪の“がらんどろ、から』	後 奏

朝早く、神殿の中庭で、イエスは民衆に教えておられた(ヨハ8:2)。「そこへ、律法学者たちやファリサイ派の人々が、姦通の現場で捕らえられた女を連れて来た(8:3)」。そしてイエスに、この罪人をどう扱うべきかと詰問した(8:4~5)。寛容で人気あるイエスの、アゲアシを取って貶める作戦だ(8:6)。

よく知られている「姦通の女」の事件。通常、人々が立ち去った後の、イエスと女(8:9)が印象深く、そこに御心を探すが、今日は「一人また一人、立ち去った(8:9)」者たちをじっくり見てみよう。立ち去った者とは、どんな人たちで、いったい何人くらいだろうか。事の顛末から眺めると、おそらく弟子たちはいない。ここにいるのは、まず律法学者とファリサイ人が 5~6 人か。そして熱心に教えを聞いていた民衆が十人か、せいぜい二十人くらいか。神殿の中庭ではあるが、早朝なので人でごった返している感じはない。むしろ朝の静寂を破るように、女が乱暴に引きづられて来たと想像される。

「男が人妻と寝ているところを見つけられたならば、女と寝た男もその女も共に殺して、イスラエルの中から悪を取り除かねばならない(申命 22:22)」。相手の男はおかまいなしか、という疑問はさておいて、誰もが女の「石打ち刑(22:24)」はやむおえない、と考えた。イエスを貶めようとする律法学者らも、イエスの教えに希望を見出していた民衆も、女の石打ち刑が脳裏に浮かんた。場合によってはおぞましい見せしめ処刑を期待し、サディスティックに心浮き立たせる者もいたかもしれない。

律法学者らの詰問に対し、「イエスはかがみ込み、指で地面に何か書き始められた(ヨハ8:6)」。こんなイエスの態度に対して、律法学者らの詰問はいつそう激しさを増し(8:7)、民衆はその緊張感にゴクリと唾を飲み込んだ。すると「イエスは身を起して言われた。〔あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい〕。そしてまた、身をかがめて地面に書き続けられた(8:7~8)」。

イエスがしゃがんで地面に何かを書いている。ここにどのくらいの「間」があっただろう。居合わせた者全員が呆然と立ち尽くすと、濃密であり、空虚である、不可思議な間があった。そして間が緩むと「これを聞いていた者は、年長者から始まって、一人また一人と立ち去ってしまい、イエスひとりと真ん中にいた女が残った(8:9)」。人々は顔を見合わせることもなく、ざわめきもなく、ポツリ、ポツリ消えていった。イエスの静かなひとと言が、居合わせた者の奥の奥に隠れていた罪に光を当てた。

イエスに敵対する者も、教えに信頼する者も、皆一様に「義しさ」が破られ、一人ひとりが罪深い自分に出会った。とりわけ年長者は経験が多い分いち早く気づいた。人間はいかに頑張ろうとも罪を免れえない。だから目指すべきは、罪を犯さないことでない。心の奥に隠して見ないようにしている己が罪を見つめ、赦していただき、暗い罪の“がらんどろ、を、キリストの愛で満たしてもらうこと。

「もしいけにえがあなたに喜ばれ、焼き尽くす献げ物が御旨にかなうのなら、わたしはそれをささげます(詩編 51:18)」。だが求められるのは、善行でも、信仰熱心でもない。「しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。打ち砕かれる悔いる心を、神よ、あなたは侮られません(51:19)。立ち去った民衆やファリサイ人の内、幾人かはイエスの許に立ち戻ったろう。己が「打ち砕かれた霊」によって。

罪の空洞は暗い　そして何かしら底が抜けている　だからいつもキリストの愛が注がれ続けている
底の抜け方が違う器　これを個性と言うか　多様性と言うか　愛は唯一だが　罪の形はすべて違う
礼拝後は役員会。カレーの日です。どなたでも遠慮なくどうぞ。7/9(水)12:00~2:00 エステル会。
7/12(土)1:30~3:00 聖研・祈祷会。牧師の動き:7/8 分区教師会(日下部)。7/11 終日刑務所で教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。